

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号	
本票作成	部署名：資源備蓄本部 石油ガス備蓄部 基地管理課				
主たる業種	分類コード	99	業種名：分類不能の産業		
事業の概要	石油ガスの備蓄				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉敷国家石油ガス備蓄基地		倉敷市潮通二丁目1番2号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 25 年度)			目標年度 (平成 30 年度)					
	4,633 t CO <sub>2</sub>			4,401 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 25 年度) の排出量					
	①	倉敷国家石油ガス備蓄基地		4,633 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		CO <sub>2</sub> / ( )	CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 25 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

・設備更新等によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
倉敷国家石油ガス備蓄基地	平成25年度に操業を開始したため、これまでの取組はなし

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
倉敷国家石油ガス備蓄基地	<p>電力量の削減</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. H25年11月に実施した脱気塔充填物交換による通年電力の削減効果を確認する。 (補足) 脱気塔充填物交換後、底水排水量を増量(120m<sup>3</sup>/hr → 140m<sup>3</sup>/hr) 出来ることが確認出来た為、間欠運転である底水排水ポンプの稼働時間が短縮でき電力量削減につながった。</li> <li>2. 上記の確認結果に応じ、照明設備のLED化を検討する。</li> </ol>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--